

今月は、インターネットでできる寄付について見ていきましょう。

最近、注目されているクラウドファンディングというサービス、皆さんは知っていますか。クラウドファンディングとは、ある「志」を持った人や団体への資金をインターネットを通じて多くの支援者から集める方法のことです。国内では、「READYFOR?(レディーフォー)」や「Campfire(キャンプファイヤー)」などのサービスがあり、各団体が達成したいプロジェクトをこれらのサービスを使ってネットで告知し、資金を集めます。

FAAVO新潟 新潟県内でも「FAAVO(ファーボ)」と▲FAAVO新潟のロゴマーク いう地域に特化したクラウドファンディングサービスがあります。宮崎・新潟・埼玉の3県で現在サービスを行っており、新潟では5団体がプロジェクトをPRし、資金を得ました。

新潟での総額はFAAVO新潟設立の平成24年9月から12月末までの3か月で531,000円です。

実際に、プロジェクトを達成させたNPO法人ヒーローズファーム(注1)の西田さんは、こう語ります。(プロジェクトの詳細はFAAVOサイトをご覧ください。)

「ネットに載せることでこれまでつながりのなかった人にプロジェクトを知ってもらい、寄付してもらえるといるところは大きなメリットでした。また、東日本大震災に対して何かしたいという志を持っている人の気持ちをここで受け止めることができたのではないのでしょうか。」なるほど、新しい社会参加の入り口を提供できるという点でクラウドファンディングは重要な意味を担っているのかもしれない。

(注1) 新潟市内野駅前を拠点とした地域と若者の接点づくり、中山間地や離島などでのインターン派遣事業などを行っている。



12月の のちも〜れ!のご報告!



協働センターオープンから10か月。12月は普段お世話になっている方々への感謝の気持ちを込めて「1日店主のも〜れ!長岡会員感謝パーティ」を行いました。総勢75名が参加したこの会、市民活動団体や各合併地域コミュニティ組織、講座の講師になってくださった方々、協働センターでボランティアしてくれている方々などをお招きしました。

参加者同士の新たな交流が生まれたり、久しぶりの再会に笑顔をほころばせた方もいたり、協働センターとしても普段お世話になっている方と再会でできて、大変有意義な時間を過ごすことができました。

多くの方々に支えられて協働センターがあることを改めて実感した1日となりました。

皆様、本当にありがとうございました。今年も宜しくお願いたします。

皆様から「1日店主のも〜れ!長岡」へのご意見・アイデア・企画等を募集しております!
こちらまで kyodo-c@ao-re.jp (協働センターメールアドレス)

編集後記
今号では郷土の歴史を研究し、未来に継承していこうと活動されている方々をご紹介します。また、座談会を通して学生からは長岡の歴史についてもっと知りたいという声を聞くことができました。こうした意欲ある若者と、郷土の歴史や伝統を継承しようという熱い思いをお持ちの市民活動団体がつながり、みんなで郷土について学びながら郷土への愛を育てていく。そうしてこれからの長岡の未来をみんなで創りあげていけたら良いと思います。

らこら FREE 2013.1.10 (vol.10)



【スペシャルサンクス】座談会写真撮影協力 滝澤みづきさん(長岡造形大学 視覚デザイン学科 写真・映像コース 3年)
【発行】ながおか市民協働センター
市民協働センターPRオープニングイベント実行委員会
〒940-8501 長岡市大手通1丁目4番地10
シティホールプラザ アオーレ長岡 西棟3F ながおか市民協働センター
Tel.0258-39-2020 Fax.0258-39-2900
Mail. kyodo-c@ao-re.jp URL. <http://nkyod.org>

らこら

Racotte vol.10

2013
1
FREE

あなたの想いをカタチにする みんなが輝く情報紙

発行 ながおか市民協働センター
市民協働センターPRオープニングイベント実行委員会

長岡・温故知新



水島爾保作

水島爾保作「元旦年賀登城」長岡市立中央図書館所蔵



この絵画を見たことがありますか?

長岡駅大手口の駅前地下広場にある階段を下ると目に入るこの絵は画家・水島爾保の「元旦年賀登城」という作品です。

ご存じの方も多いと思いますが、現在の長岡駅の辺りにかつては長岡城の本丸が、アオーレ長岡の辺りに二の丸がそれぞれ存在していました。

このように時代の移り変わりとともに街並みは変化していますが、そんな中で長岡の郷土の歴史や文化を守り、次世代を担う若者に継承しようと熱心に活動されている方がいらっしゃいます。

今号ではそうした方々をご紹介しますながら郷土の歴史をどのように後世に伝えていったらよいかを考えていきたいと思います。そしてみんなで未来の長岡を描いていきましょう。

ながおかネット・ミュージアム 表紙で掲載している「元旦年賀登城」や、これ以外の絵画も閲覧することができます。興味のある方はぜひご覧ください。

<http://www.e-net.city.nagaoka.niigata.jp/museum/>

長岡の歴史に学ぶ座談会

12月11日に 長岡大学の松本ゼミナールのみなさんと長岡の歴史について 知っていることを話し合いながら、改めて学び直す座談会を行いました。



座談会参加者 全17名

- 松本ゼミナール 16名
- 青柳 祐太(長岡市)
- 小柳 勇貴(新潟市)
- 上村 史英(南魚沼)
- 魏 意(ギイ)(中国)
- 串田 晃一(新潟市)
- 齋藤 聖良(村上市)
- 瀬戸 康弘(新潟市)
- 高橋 光(三条市)
- 陳 鍼(チンセイ)(中国)
- 番場 拓弥(長岡市)
- 細川 駿章(長岡市)
- 山本 悠地(小千谷市)
- 李 良高(リリョウコウ)(中国)
- 劉 麗芳(リュウレイホウ)(中国)
- 渡邊 麻美(上越市)
- 渡邊 瑞穂(胎内市)
- 長岡造形大学 1名
- 滝澤 みづき(上越市)

座談会に参加した学生の感想

- 長岡市出身なのに知らないことがあったけど、今回の座談会で話を聞いて知ることができた!
- 先生からの話を聞くだけでなく、自分たちでも話し合っ て意見を述べたりすることで改めて歴史について学ぶことができた。
- 実は長岡のこと、全然知らなかったんだということに気が きました。
- なんとなく聞いたことがあるかな、という程度だった長岡 の歴史について整理しながら学ぶことができたので、と てもためになる会でした。
- 長岡の歴史に興味が湧いてきました!

座談会を受けて今後学んでみたいこと

- 今回の話の中で出た「米百俵の精神」が長岡にもたらした ことや、その背景などをもっと知りたいと思いました。
- 長岡花火や山本五十六など見たことや聞いたことはある けど、その歴史についてはまだまだ知らないことがたくさん あるので学んでみたいです。
- 長岡に来てから方言を良く耳にしますが、その由来なども 知ってみたいです!

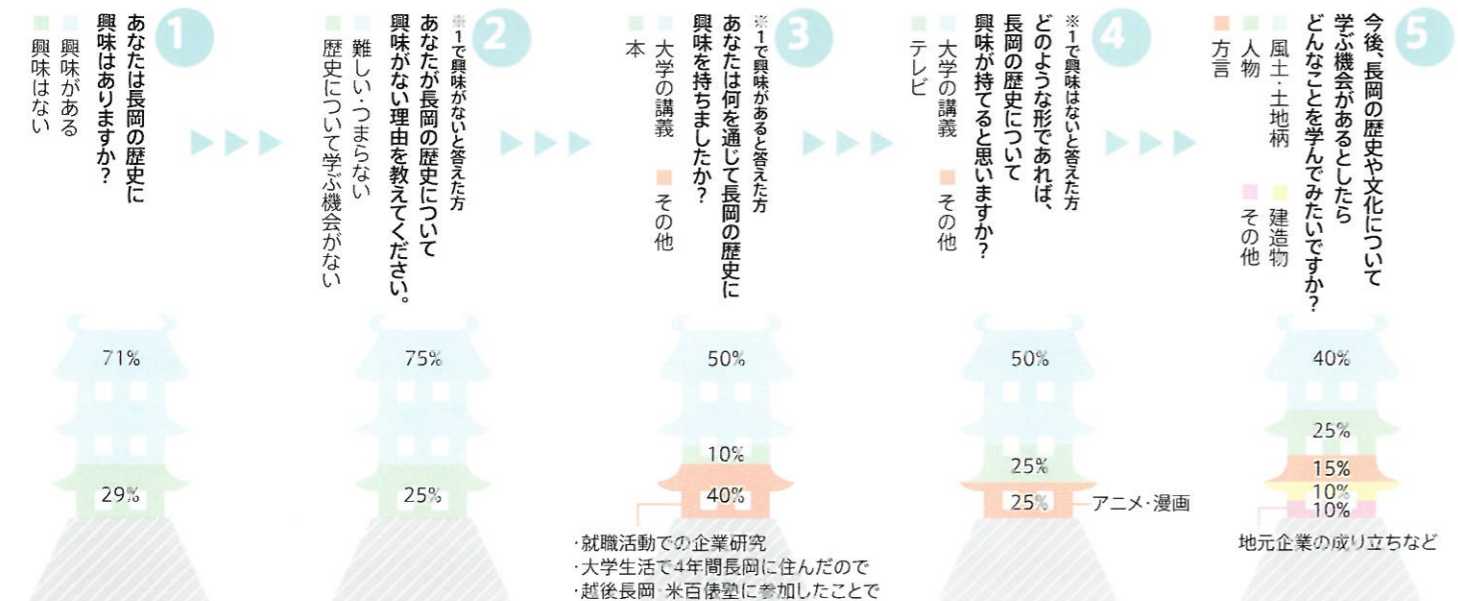


長岡のこと知りたい!と、思ったときは? 右ページへ!

長岡の歴史に関するアンケート

松本ゼミナールの皆さんからアンケートにご協力いただきました。

集計日 12月11日(水) 回答数 14人
方法 座談会後に選択式・自由記述式のアンケートを実施



長岡の歴史について もっと知りたい!

今井雄介さん
長岡郷土史研究会 会長

長岡郷土史研究会 会員数...260名
昭和34年に誕生し、平成21年で50周年を迎えました。長岡の歴史の資料は戦災の影響で焼かれてしまったのが大半ですが、それでもまだ見ぬ埋もれている資料も多くあります。それらの資料を掘り起し、過去の歴史を明らかにすることで次世代を担う若者にももっと郷土の歴史を知ってもらいたいという想いがあります。1年に1冊のペースで会員の研究成果を「長岡郷土史」として発刊しています。また、人物に関わる史跡めぐりやまちなかあるきを行いながら会員の研鑽を図っています。会の更なる発展のためにも、長岡の郷土史に興味がある方の入会をお待ちしています。
中央図書館文書資料室(長岡市立互尊文庫内) ☎0258-36-7832

松本和明さん 東山油田(史跡・産業遺産)保存会 会長

東山油田(史跡・産業遺産)保存会 会員数...25名

商工業都市・長岡の礎を築いた東山油田の価値が忘れ去られつつある状況を憂慮した有志が集まり平成19年に会を創設しました。写真の敢闘像や坑道堀記念碑および機材・資材類等の調査・保存活動、写真展や講座等の催しを通じ、東山油田の歴史的価値を継承し、啓蒙活動を行っています。今後の会の継続や更なる発展のため新規会員の増大、特に新市域での認知の拡大を目標にしておりますので興味のある方はぜひお問い合わせください。
事務局:長岡大学 松本和明研究室 ☎0258-39-1600

空襲米百俵について、もっと知りたい!

星貴さん
大坂屋書店
ユウセイプランニング代表取締役

生家は大手通の本屋で、父親が戦史の研究家であったことから身の回りには歴史資料があふれていました。興味を持って現地におもむき自分の目で見て、耳で聞き、史実を検証してきたことから今は長岡戦災資料館アドバイザー、山本五十六記念館展示企画委員など長岡の歴史に関する様々な肩書きを持つようになりました。
長岡空襲研究者として、長岡映画「この空の花ー長岡花火物語」の撮影と長岡戦史監修にも携わりました。

郷土の歴史について、学びたい!と、思ったら?

長岡市立中央図書館文書資料室
長岡地域の古文書や行政刊行物、県内の歴史関係の本が閲覧できます。郷土の歴史について調べたいことがあったらお気軽にお尋ねください。総合学習や卒業論文の研究テーマなど何でも相談に乗りますよ!
長岡市立中央図書館文書資料室 ☎0258-36-7832
〒940-0065
長岡市坂之上3-1-20(互尊文庫内)
開館時間 9:30~17:15(木曜、月末は休館)

旧長岡地域以外の歴史についても学んでみたい!

高森精二さん
中之島郷土史研究会 会長

中之島郷土史研究会 会員数...41名
平成18年11月に会を発足し、中之島地域の郷土史の研究や発掘、さらに一般の方への啓蒙を行いながら会員の研鑽を積むことを目的に活動しています。活動内容は地域内外の歴史を研究しながら、総会の際に会員から研究の成果を発表してもらっています。その他に歴史的な遺品などの企画展示会も開催しています。興味のある方はぜひお問い合わせください。
中之島郷土史研究会 ☎090-7520-6250

高橋実さん
小国文化フォーラム 事務局長

小国文化フォーラム 会員数...110名

こちらの漫画は長岡市立中央図書館で閲覧できます。
平成13年5月に結成し、小国にゆかりのある地を訪ねる親睦ツアーや、白河法皇の第三皇子「以仁王」伝説や小国の民話の継承など、小国の文化掘り起こしと新しい文化創造を目指して活動しています。また、地域の歴史を若者に楽しく知ってもらいたいとの想いから写真で紹介している漫画の監修にも携わっています。その他の活動についてはHPをご覧ください。[http://www9.ocn.ne.jp/~minorun/index.html]
小国文化フォーラム ☎0258-95-2340

若い人たちが行っている活動も知りたい!

越後RYO-MA倶楽部 会員数...7名

越後RYO-MA倶楽部では「千桜塾」という郷土史講座を開き、山本五十六や河井継之助など長岡の歴史に関わる人物の生き方を講師の先生をお招きし、お話を聞きながら楽しく学んでいます。ただいま千桜塾の受講生を募集中です!歴史について興味があり、勉強してみたいと思っている方などなたでも参加ができますよ。
これまでの千桜塾の活動や越後RYO-MA倶楽部についても詳しく知りたい方はコチラのホームページからどうぞ[http://echigo-ryoma.jp/]

ボランティアに参加して歴史を学べる?

戦災の資料整理ボランティア募集!

作業日は平日の9:00~18:00までです。(月曜日は休館)午前中の1時間だけ、など希望する時間帯で活動可能です。戦災の知識や資料整理の経験がなくても大丈夫!作業を通じて資料に触れることで長岡市の戦災の歴史を学ぶこともできますよ。
長岡戦災資料館 ☎0258-36-3269
〒940-0061 長岡市内町2-6-17

今こそ、「温故知新」のススメ

長岡大学経済経営学部 教授 松本和明さん

古い古された表現ではありますが、日本全体はもとより長岡地域の今後のあり方を展望するにあたり、ただただ右往左往するばかりでなく、「旧きを温めて新しきを知る」こと、つまり先人たちの足跡や活動、思想や哲学を振り返ることは有意義かつ有益であると考えます。ドイツ帝国初代皇帝であったビスマルクは「智者は歴史に学び、愚者は経験に学ぶ」と強調したとされ、同じくドイツ連邦共和国で大統領を務めたヴァイゼンカーも「過去に目を閉じる者は、現在に対しても盲目である」と述べています。「温故知新」は、古今東西で共通する真諦といっても過言ではありません。長岡地域特に中心部は、北越後戦争および昭和20年の長岡空襲で焦土と化しました。これらをもりこえて、まさに「不死鳥」の如く復興と発展を遂げてきた先人たちの精神は、地域の「DNA」として深く根付いているはずであります。「無い物ねだりではなく、有る物探し」、これまで知られてこなかった地域の先人たちの事績を発掘することは、地域の貴重な資源発見に止まらず、地域のこれからを考えて行動するうえで大きな指針となり得るのです。